

小学校3・4年生

「自主的な学習習慣を身に付ける時期」

がくしゅう

学習のポイント

- ◇ 自分で学習する時間を決め、夕食前に宿題を終わらせる。
- ◇ 毎日40分程度、集中して勉強する。
- ◇ 宿題のほかに、自主学習に取り組んでみる。
- ◇ 終わった宿題や学校からの連絡物を、うちの人に見せる。
- ◇ 次の日の時間割りや持ち物を自分で準備する。(見守り)

家庭学習の内容(例)

【国語】

- 会話文に気をつけて、すらすらと読めるように音読練習をする。
- 詩の暗唱をする。
- とめ、はね、はらい、送り仮名に気をつけて、正確に漢字が書けるように練習する。
- 出来事やその時の気持ちを日記に書く。
- いろいろな種類の本を読む。

【算数】

- かけ算やわり算など、正しい計算の仕方が身につくように練習をする。(計算カード、ドリルなど)
- 三角定規、分度器、コンパス等を正確に操作できるように練習する。

【その他】

- リコーダーで習った曲の練習をする。
- 国語辞典や漢字辞典を身近に置き、使い方に慣れる。
- タブレットを活用し、復習や予習に取り組む。

<家庭での支援>

- ・ 家族の温かい励ましや助言により子どものやる気を引き出し、自分から机に向かい集中する姿勢を育てましょう。
- ・ 宿題や持ち物点検、学習する場所の整理整頓など、自分でできるように見守りましょう。
- ・ 放課後子ども教室(プラン)で宿題をしてきた場合でも、音読などはおうちの方が聞いてあげてください。
- ・ 学校からの連絡やお便りなどを、自分から親に手渡す習慣をつけましょう。
- ・ 社会や理科で学習する地域社会の文化や産業、自然などにふれる体験をさせましょう。

<ゲーム機やタブレットなどの使用について>

- ・ 保護者と子どもが話し合って「わがやの約束」を決め、ルールを守って使わせましょう。
例：「夜8時になったら親に返す」「1日〇〇分まで」等
- ・ ゲーム・動画等の内容や、家庭でのルールが守られているかについて、目を配りましょう。
- ・ 各家庭で責任を持ち、フィルタリングを行って子どものSNS被害の未然防止に努めましょう。

自立心が芽生え、自分でやろうとすることも多くなってきます。

語彙(ごい)も増え、抽象的な思考もできるようになってきます。

急に勉強が難しくなったと感じる時期でもあります。自信が持てるように声かけをお願いします。

